大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）
2026年 第45週（11月2日～11月8日）

今週のコメント
～インフルエンザ～　咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 再び増加」

第45週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,179例であり、前週比10.3%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.62、1.64、0.90、0.54、0.49である。

感染性胃腸炎は前週比19%減の467例で、北河内4.18、中河内3.67、大阪市南部3.53、三島2.71、泉州2.55であった。

RSウイルス感染症は前週比3%減の292例で、北河内3.05、南河内・大阪市北部3.00である。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は3%増の161例で、大阪市西部1.60、北河内1.50、大阪市南部1.35であった。

流行性角結膜炎は前週比8%増の28例で、泉州1.17、大阪市北部0.80、南河内0.75である。

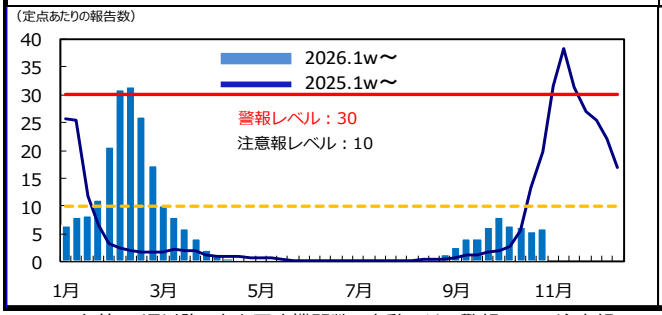
手足口病は前週比6%増の87例で、中河内1.06、北河内1.00、大阪市北部0.54であった。

インフルエンザは9%増の1,683例で、定点あたり報告数は5.97である。北河内7.78、泉州7.39、大阪市西部7.33、堺市7.08、南河内6.62であった。大阪では、全てAH1pdmが検出されている。

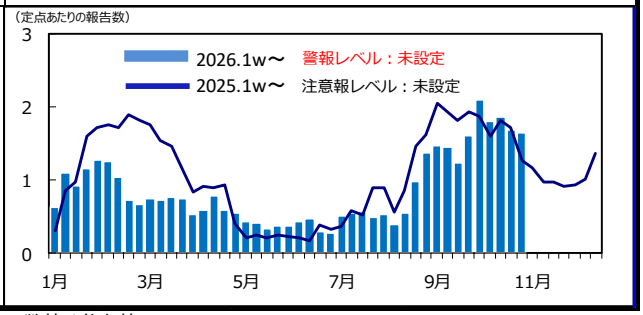
新型コロナウイルス感染症は8%増の125例で、定点あたり報告数は0.44である。南河内0.81、堺市0.80、北河内0.56、大阪市南部0.50、豊能0.47であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は10%増の11,144例、定点あたり報告数は39.52である。南河内61.90、北河内49.28、中河内47.11、堺市41.44、大阪市西部38.80であった。

インフルエンザ



ＲＳウイルス感染症



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第45週11月2日～11月8日）

第45週の順位	第44週の順位	感染症	2026年第45週の定点あたり報告数	前週比増減	2025年第45週の定点あたり報告数	2026年第45週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.62	19%減	2.98	１歳_19%
2	2	RSウイルス感染症	1.64	3%減	1.26	１歳_42%
3	3	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.90	3%増	1.39	6，10-14歳_14%
4	4	流行性角結膜炎	0.54	8%増	0.58	20歳以上_64%
5	5	手足口病	0.49	6%増	0.03	２歳_29%
参考		インフルエンザ（急性呼吸器感染症定点報告疾患）	5.97	9%増	19.74	20歳以上_32%
参考		新型コロナウイルス感染症（急性呼吸器感染症定点報告疾患）	0.44	7%増	1.12	1-4歳_16%
参考		急性呼吸器感染症（ARI）（急性呼吸器感染症定点報告疾患）	39.52	10%増	53.77	1-4歳_37%

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報 ）をご覧ください。

第45週のコメント

～レジオネラ症～　大阪府では2026年第45週現在で年間累積158例と、過去5年と比べ最も多い

全数把握感染症

レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ（*Legionella pneumophila*）を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。レジオネラ属菌は、土壌や水環境に、普遍的に存在する菌であり、人工環境（噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等）や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎型と、一過性で自然に改善するポンティアック熱型がある。ヒトーヒト感染はない。細胞性免疫機能が低下したヒトでは肺炎を起こす危険性が通常より高いので、特に留意する必要がある。高齢者、新生児、大酒家、重喫煙者、透析患者、悪性疾患・糖尿病・AIDS患者などはハイリスク・グループである。

[レジオネラ症（国立健康危機管理研究機構）]
[レジオネラ症（大阪府感染症情報センター）]

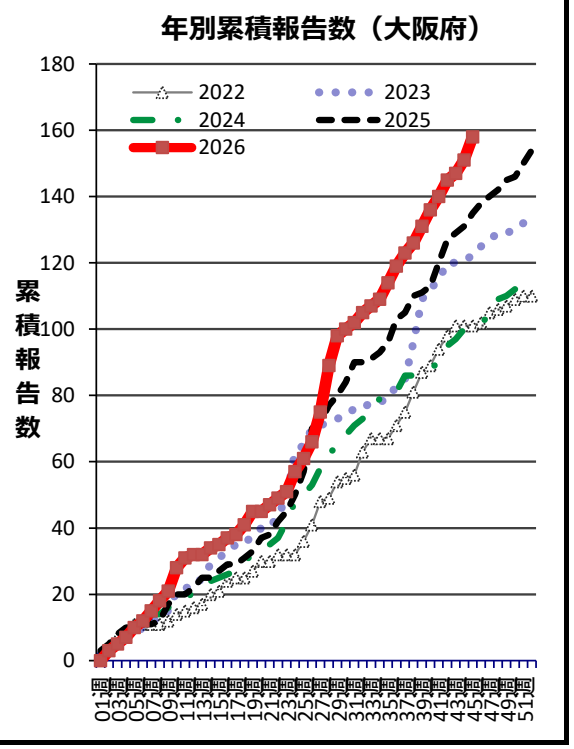


表２．大阪府全数報告数（2026年 第45週11月2日～11月8日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】> 全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**3**	1			1			1		264
４類感染症	**Ｅ型肝炎**	**1**							1		9
	エムポックス	**2**								2	13
	デング熱	**1**								1	15
	レジオネラ症	**7**	1		1	1				4	158
５類感染症	**劇症型溶血性レンサ球菌感染症**	**1**					1				69
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	**1**					1				40
	侵襲性肺炎球菌感染症	**2**	1				1				198
	水痘（入院例）	**1**					1				49
	多剤耐性緑膿菌感染症	**1**								1	35
	梅毒	**11**	1				2		1	7	1,104
	百日咳	**3**	1						1	1	246
結核 （2026年9月分）	**結核　新登録患者数：82名**　（内　肺・喀痰塗抹陽性　24名） （府内累積報告数　814名、内　肺・喀痰塗抹陽性　245名）										

（2026年11月10日　集計分）